

# 体操部群馬県（内規）

2019年度版

## 女子

全日中	群馬県（内規）
※変更規則Ⅰで実施	※変更規則Ⅰで実施 ただし、2017年度県内内規を適用する

※県内内規は、別添資料参照。※県体操協会のホームページ上にも掲載。

## 男子

全日中	群馬県（内規）
跳馬 高さ125cm 自由（1助走1跳越）	跳馬 高さ125cm 自由（2助走2跳越）

### 男子採点規則 県内内規

1. 短い演技（技数不足）に対するND(ニュートラルディダクション)は、以下の通りとする。

5技以上	減点なし
4技	3.0
3技	5.0
2技	7.0
1技	8.0

2. 跳馬の実施は、2助走2跳越とする。

3. 鉄棒において以下の場合、ND(ニュートラルディダクション)として減点される。

順手車輪がない	0.5
逆手車輪がない	0.5

### 外部指導者について

県外の大会ならびに群馬県の他の種目では、外部指導者のベンチ入りが可能になっているが、体操・新体操の県内大会においては、大会要項通りチームリーダーは、生徒であることとする。

#### その理由

- ・現状では、県大会に出場している学校の顧問は、大会役員や審判にあたっている先生が多く、顧問が監督としてフロアに降りると、大会運営に支障をきたすため。
- ・役員以外の顧問が監督としてチームにつくことは、不公平が生じるため。

#### その他

- ・顧問、外部指導者は、1種目目のあいさつとともに会場から退席してもらう。
- ・大会役員は、試合中に自校の生徒への指示をするような誤解を招くようなごをしないように注意すること。
- ・選手の安全のためという理由で、コーチの会場入りを要求することも考えられるが、事前によく練習して安全に演技できるようにしてもらう。